

記者発表（配付）資料

平成 31 年 3 月 5 日

所属部課	部長	次長	課長	課長補佐	連絡先
萩市観光政策部 まちじゅう博物館推進課	植村 正	大槻 洋二	阿武 宏	末永 洋祐	0838-25-3290
事業主体		理事長	事務局長	担当	連絡先
萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業 実行委員会（事務局 NPO 萩まちじゅう博物館）		田邊 信	前田 義博	山本 明日美	0838-25-3177

件名	地域おたから活用ワークショップ 「手作りの長門旅 —ナガトリップ— に学ぶ、 地域の新しい楽しみ方を編み出す力。」の開催について
----	--

萩まちじゅう博物館では、地域のおたから情報をデータベース化し、それらの情報を活用することを目的とした「萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業」に取り組んでいます。

本事業の一環として、地域おたから活用ワークショップ「手作りの長門旅—ナガトリップ— に学ぶ、地域の新しい楽しみ方を編み出す力。」を開催しますのでお知らせします。

萩の魅力をゆったり・じっくり楽しんでもらう観光につなげるため、これまでに再発見した「萩のおたから」を活かしたまち歩きツアーや、ものづくり体験、食の体験など、体験・滞在型プログラムのしくみづくりを検討しています。それに向けたワークショップとして、1月18日に、福岡県久留米市の「久留米まち旅博覧会」から講師を招いて、講義とディスカッションを行いました。このディスカッションの中で、参加者が考えた体験観光プログラムの案を、今後の実施につなげていくため、その続きとなるワークショップを行います。

地域おたから活用ワークショップ

手作りの長門旅 —ナガトリップ— に学ぶ、 地域の新しい楽しみ方を編み出す力。

長門市内各地で、体験観光プログラムを楽しめるイベント「ナガトリップ」。「長門市のファン、自分たちのお店や企業のファンを増やしたい」「観光客に長門市のさまざまな魅力を伝えたい」という思いを持つ、市内の様々な企業・団体・個人を主催者として巻き込み、手作りの体験観光プログラムを作りあげている現在進行形の姿から、地域の新しい楽しみ方を編み出すにはどんな力が必要なのかを学びます。

【日時】 3月19日（火）13:30～17:00

【会場】 萩・明倫学舎 2階 展示映像室

【講師】 一般社団法人長門市観光コンベンション協会 田中 輝氏 ひかる

【対象】 萩市内で実施可能な、萩らしさを活かした体験・滞在型プログラムの開発や提供に興味のある個人・団体・事業者など、どなたでも可。

【参加費】 無料

【申込】 3月15日（金）までに電話／FAX／Eメール／申込フォームで申込み

【主催】 萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会

【申込み・問合せ】 実行委員会事務局（NPO 萩まちじゅう博物館）

TEL 0838-25-3177 FAX 0838-24-0505

Eメール info@npomachihaku.com 申込フォーム→

